

2015年(平成27年)度 第1回理事会議事録

日時：2015年(平成27年)1月15日(木)～1月16日(金)

方法：電子メールによるメール会議の形で行なわれた。

出席者：河田光博(理事長)、寺田純雄、仲嶋一範、藤本豊士、渡辺雅彦(以上、常務理事)、青山裕彦、大塚愛二、大野伸一、木山博資、小路武彦、佐藤洋一、島田昌一、高田邦昭、高野吉郎、寺島俊雄、中村桂一郎、松村譲児(以上、理事)、牛木辰男、仙波恵美子(以上、監事)

I. 審議事項

1. 議事録署名人の件

定款第38条に基づき、牛木辰男 監事と仙波恵美子 監事に依頼することが確認された。

2. マスコミ等における人体解剖に関する取材と報道について

複数の解剖学教室より、一部マスコミから「死体洗いのアルバイト」に関する取材があった旨、報告がございました。解剖学教育は篤志献体によって成り立っており、断片的な報道・取材によってその基盤が損なわれる恐れがあることから、当該マスコミへ学会より下記声明を送付すること、ならびに、学会ホームページで公開を行うことについて協議を行った結果、承認された。

【マスコミ等における人体解剖に関する取材と報道について】

日本の医学部・歯学部における解剖学教育は、篤志献体とよばれる一般市民の生前同意による善意と大学(解剖学教室)との信頼関係を基盤として成り立っております。マスコミ等による断片的な報道により、献体者やそのご家族の心情が傷つけられ、日本の医学・歯学の教育基盤が損なわれかねないことを、日本解剖学会は深く憂慮しております。マスコミ等報道機関におかれましては、この点にご配慮のうえ、篤志献体の趣旨に沿った報道をしていただきますようお願い申し上げます。

上記の2015年(平成27年)度第3回理事会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人(監事)はここに記名押印する。

2015年(平成27年) 月 日

一般社団法人 日本解剖学会

議長

署名人

署名人